



7月5日、6日に開催された「第17回あびら夏!うまかまつり」は、夏の日差しがまぶしく照りつけ、最高気温が30度を超える真夏日となりました。熱気にあふれる会場では、夏の味覚はもちろん、多彩な催しに笑顔が広がり、訪れた人それぞれが心に残る夏のひとときを過ごし、暑ささえも思い出になる2日間となりました。

人気コーナーの「アサヒメロン早食い競争」では、冷えた甘い果肉に挑む参加者の真剣な表情に、観客の歓声と拍手が波のように広がっていき、会場全体が一体感に包まれました。

ステージ音楽に身をゆだね、地元の味に舌鼓を打ちながら、強い日ざしさえも季節の輝きそのもののように感じられる、そんな夏のひととき。

このまちらしい「熱さ」と「にぎわい」にあふれた夏の記憶を、写真とともに振り返ります。